

アイデアを1枚に！チラシデザイン講座



講師：村上 朱美 さん（有限会社 STUFF 代表取締役）

1961年青森市生まれ 現在住。ジャスコ青森店（現イオン）販売促進課を経て、グラフィックデザイン制作会社STUFF（青森市）入社。2004年、創業者亡き後、代表を引き継ぐ。

デザイン制作には「わかりやすく しっかり伝わり 余韻が残る」を理想に向き合っている。

▶ チラシ作成の手順

「チラシ」は、何らかの目的があり、それを広く伝える(広告する)ための1つの手段です。現在はインターネットを使ったデジタル広告手段が非常に普及していますが、チラシ紙媒体はまだまだ効果的な方法です。



1

（情報の整理）
企画画

チラシを作る目的や伝えたい相手を明確にして、どのような内容にするか決めます

- ・伝えたい相手や目的を明確にし、内容を検討する
- ・マーケティング視点で制作することが重要（見てほしい人の属性や地域性）
- ・旗印（シンボルマーク）の必要性

2

準備

必要な写真やイラスト、文章を用意します

- ・チラシの構成要素を書き出す
- ・イメージ画像は自身で撮影したり、オリジナル写真のレンタルや購入できる画像もある
- ・表面で十分に伝わる紙面一面で完結させるようなやり方を取ると良い
- ・チラシの用紙サイズはA4が主流だが、訴求したいものによってはサイズを変える

3

制作

レイアウトし、印刷用のデータを制作します

- ・最も伝えたい内容やキャッチコピーは目に止まるチラシ上部に配置
- ・メインの内容は大きく、補足は小さくし、メリハリをつけ、余白でバランスを取る
- ・書体がチラシの印象を大きく変える
- ・色の持つ印象や効果を利用する

4

印刷

チラシをプリント（印刷）します

- ・無料のデザインプレートやオンライン印刷もある
- ・手描きでも伝わるチラシが作れる

まずは自分で
とにかくやってみよう！



参加者の声

- * シンボルマークが伝えるのに効果的である事伝えることの考え方が印象的でした
- * デザインはチラシだけでなく生活全てにおいてとても重要であり、ビジネスだけでなく広く知識を持って活用したいと感じました